

# 注意レベル表

注意Lv.	気になること	例えば・・・	伝わる言いかた
注意が必要	危ないこと (けが・事故になること)	飛び出し、人に石を投げる	「止まって!」「やめて!」 (強く、短く言う)
	大きくみんなの迷わ くになること	みんながちこくして しまうこと	「ならんで歩いてね」 (やっていいことを教える)
気持ちを 伝える	困る人、イヤがる人 がいる	相手がイヤがるいた ずら、悪ふざけを続 ける	「私は困ってるよ」「そうい うことを言われると悲しい/ イヤなきもちになる」(きもち を言う)
	イヤなきもちや悲し いきもちになること	わる口、からかい	「○○してくれるとうれしい な」「やめてくれてありがと う」(お願い、かんしゃ)
人は人	困る人がいないこと	相手が楽しいきもち になる、いたずら・ じょうだん	気にしない、気になっても注 意しない
	自分の好きなこと、 知っていることとは ちがうこと	へんなカッコウをし ている  自分がきらいなも の・ことの話を楽し くしている	「そっか、○○くんはそれが 好きなんだね」「私は○○が 好きなんだよ」  (相手と好きなことがちがっ ても「人は人」でOK!)

★友だちへの注意は「本当に必要なこと」以外は、きもちを伝えたり、小さなちがいは気にしないことで、相手をたくさんキズつけず、自分の心もおだやかに、楽しく一日をすごせます。

★友だちが大事にしていることが自分とちがっても、それを大事にできると、友だちから信らひされま  
す。